

【原田】多世代交流の場創出後の機能案について

様々な世代が気軽に集い、賑わい、憩う場で多様な交流が生まれるよう、介護予防センターの空間をバージョンアップします。機能の見直しや新たな機能の追加にあたり、地域の皆様のご意見を伺いながら取組みを進めていきます。

フロア	現状の機能	考えられる機能案
4階	企業主導型保育所	[新たな機能] ・交流スペース※1 ・(仮称)アクティブシニア支援事業スペース※2 ・本を活用したスペース ・障害者相談支援センター ・放課後こどもクラブサテライト ・民間活力による事業スペース※3
3階	介護予防センター	
2階	介護予防センター	
1階	デイサービス	
	地域包括支援センター	[現行の機能] ・地域包括支援センター

※1 交流スペース：キッズスペース、談話・趣味活動・自習スペースなど多世代が共有して利用できる空間を想定

※2 (仮称)アクティブシニア支援事業スペース：多世代交流の促進など元気な高齢者を支援する事業を実施予定

※3 民間活力による事業スペース：地域住民の多世代交流に資する事業を実施

○想定スケジュール

令和7～9年度
令和10年度以降

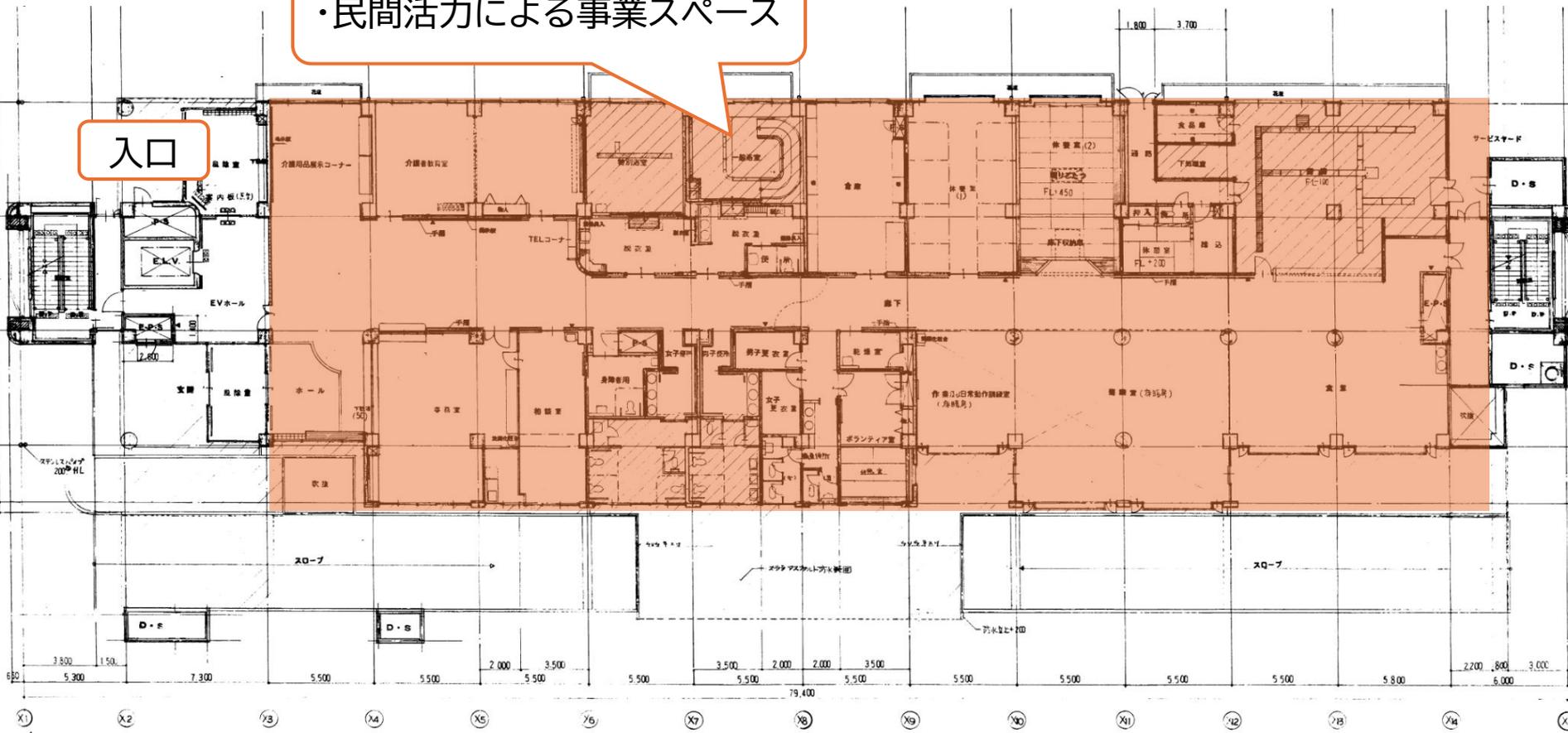
現状通り活用
順次リニューアル工事

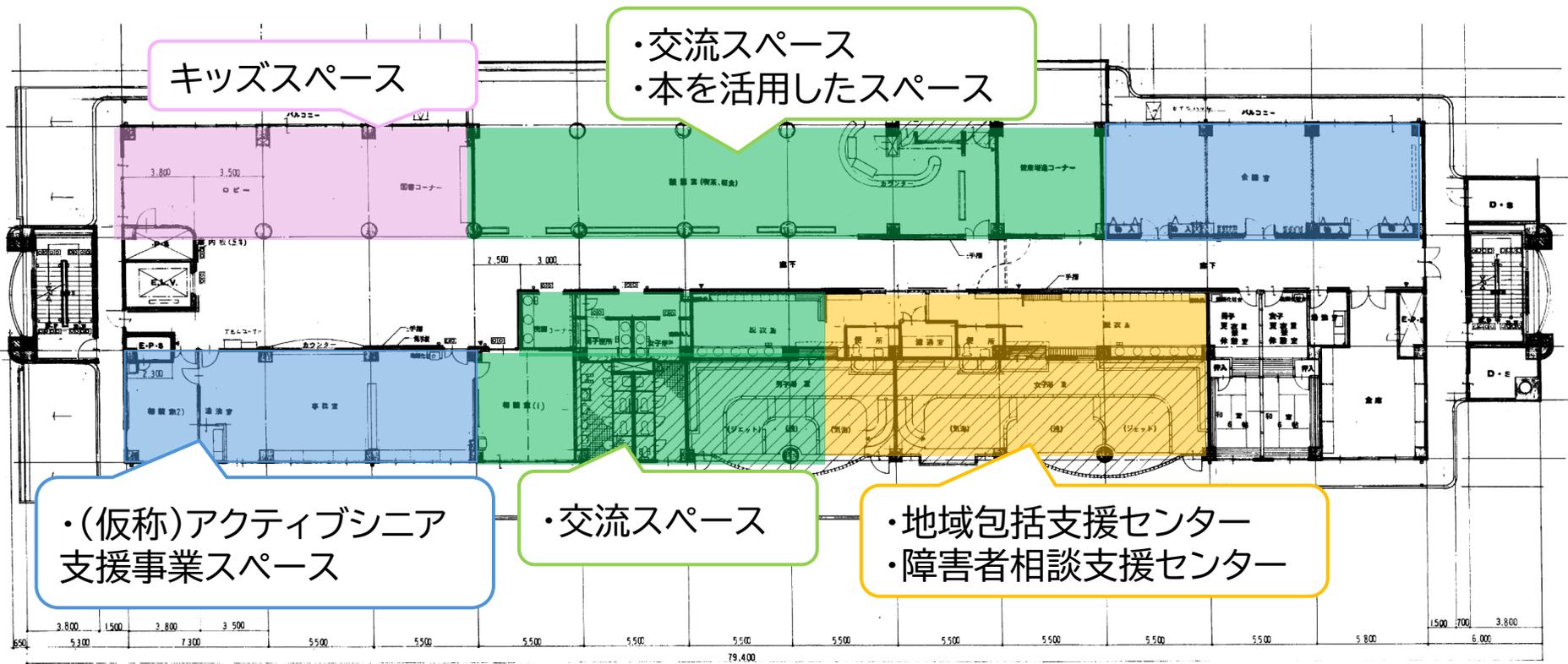
【原田】多世代交流の場創出後のレイアウト案

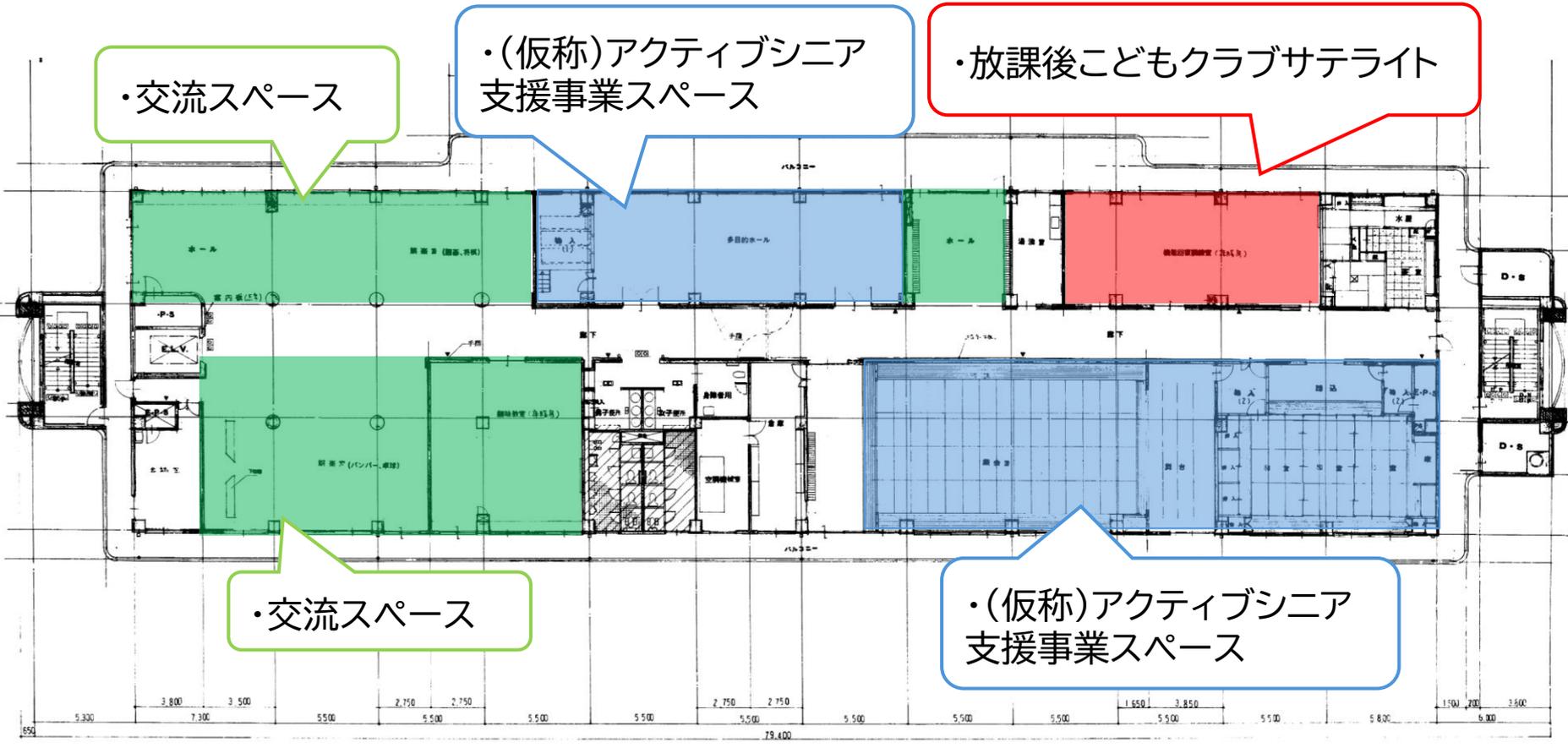
1階

・民間活力による事業スペース

入口



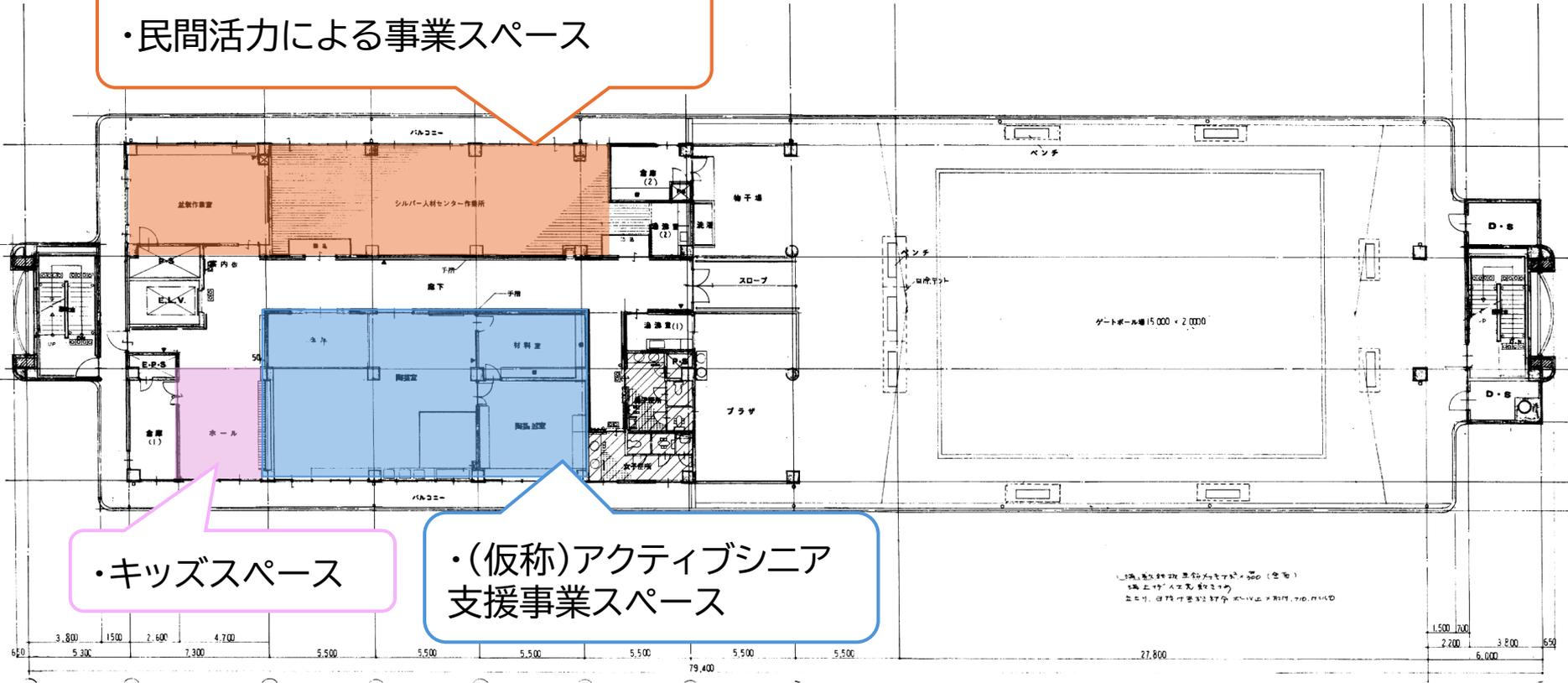




・民間活力による事業スペース

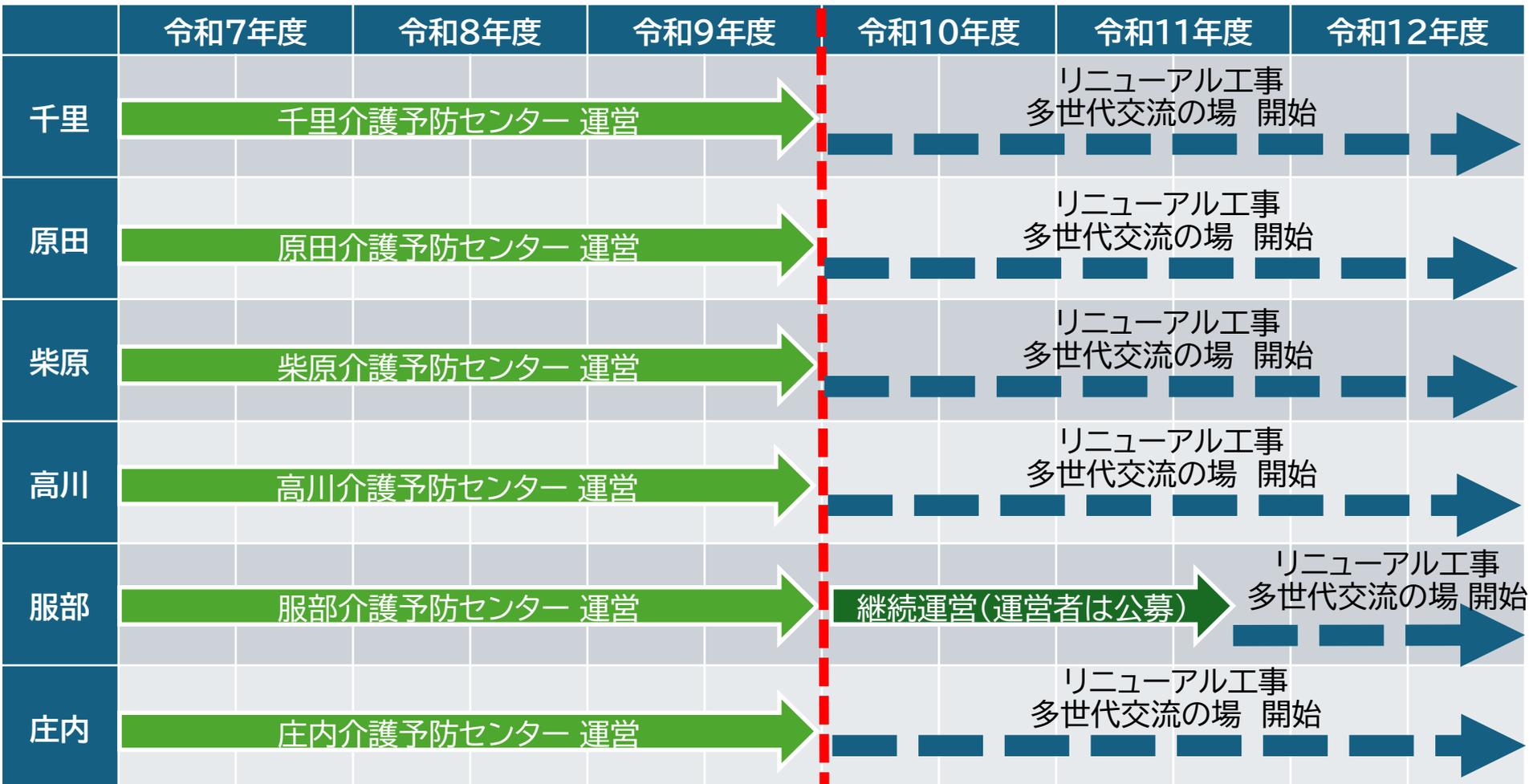
・キッズスペース

・(仮称)アクティブシニア
支援事業スペース



1. 建築士事務所 原田設計事務所 (東京)
2. 建築士事務所 原田設計事務所 (東京)
3. 建築士事務所 原田設計事務所 (東京)

スケジュールについて(予定)



令和9年度末
介護予防センター事業終了

●介護予防センター事業終了後、多世代が利用できる施設へ転換

転換後

『赤ちゃんからお年寄りまでみんなが集う』空間

年齢等を問わず、多様な世代・人が ①集まり、多様な過ごし方ができる居場所 ②つながりをもつことができる交流の場 ③安心して相談できる場 となる施設

- ・同好会活動は交流スペースや公共施設貸室、
(仮称)アクティブシニア支援事業スペース(※原田・柴原)で**継続**
- ・パワーアップ体操は**継続**
- ・学びの機会は**継続**

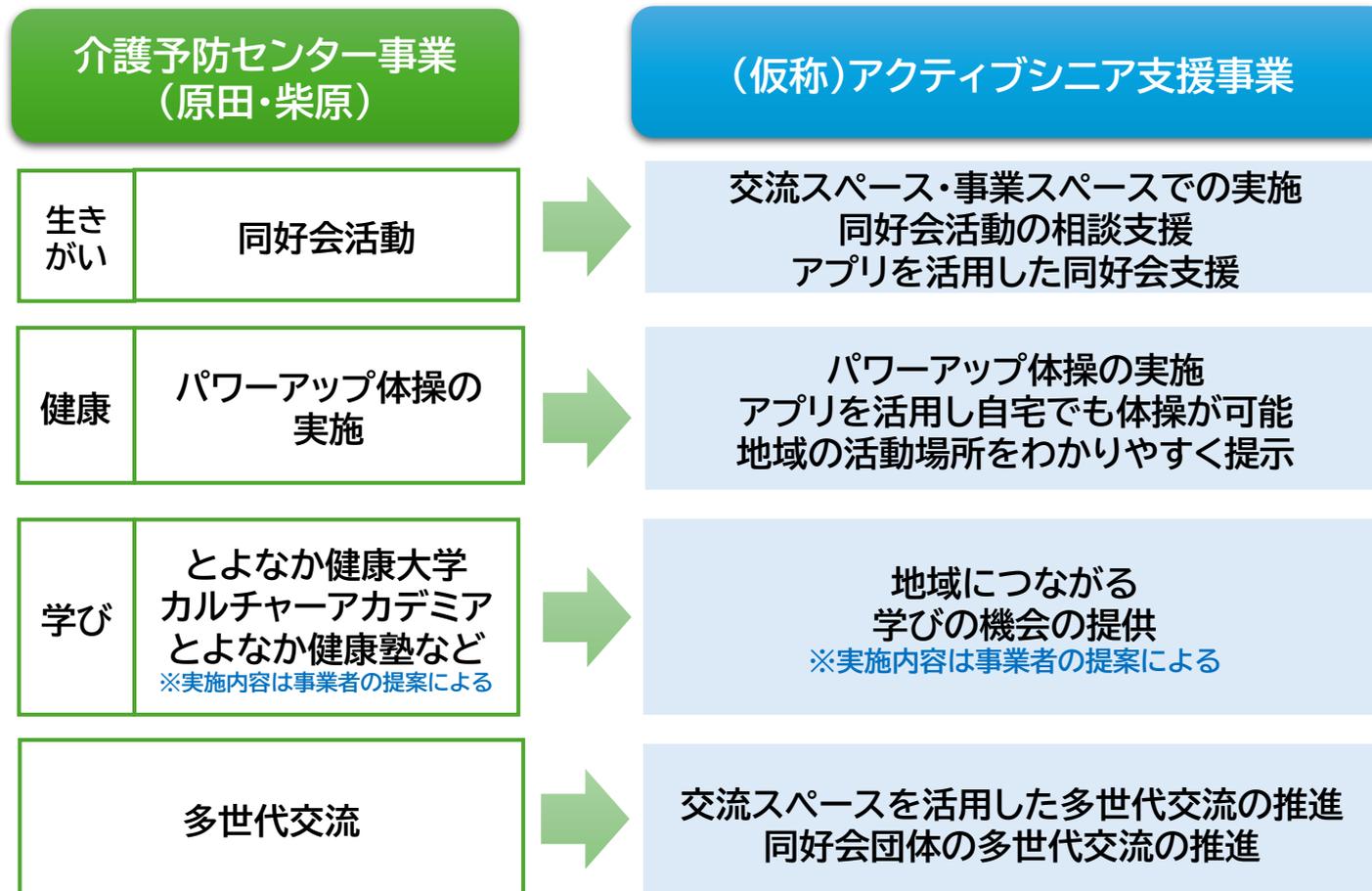
※交流スペース:無料・占有できない

※公共施設貸室:有料・使用時間中は占有できる

※(仮称)アクティブシニア支援事業スペース:多世代交流に取り組む高齢者を含む団体や地域の利用を想定

●令和10年度以降、(仮称)アクティブシニア支援事業を実施

- ・高齢者が住み慣れた地域で孤立することなくつながりをもって暮らし、知識・経験を活かして地域活動や社会貢献の担い手となるような事業展開を行う。



【千里文化センター「コラボ」】多世代交流の場創出後の機能について

様々な世代が気軽に集い、賑わい、憩う場で多様な交流が生まれるよう、千里文化センター「コラボ」の空間をバージョンアップします。機能の見直しや新たな機能の追加にあたり、地域の皆様のご意見を伺いながら取組みを進めていきます。

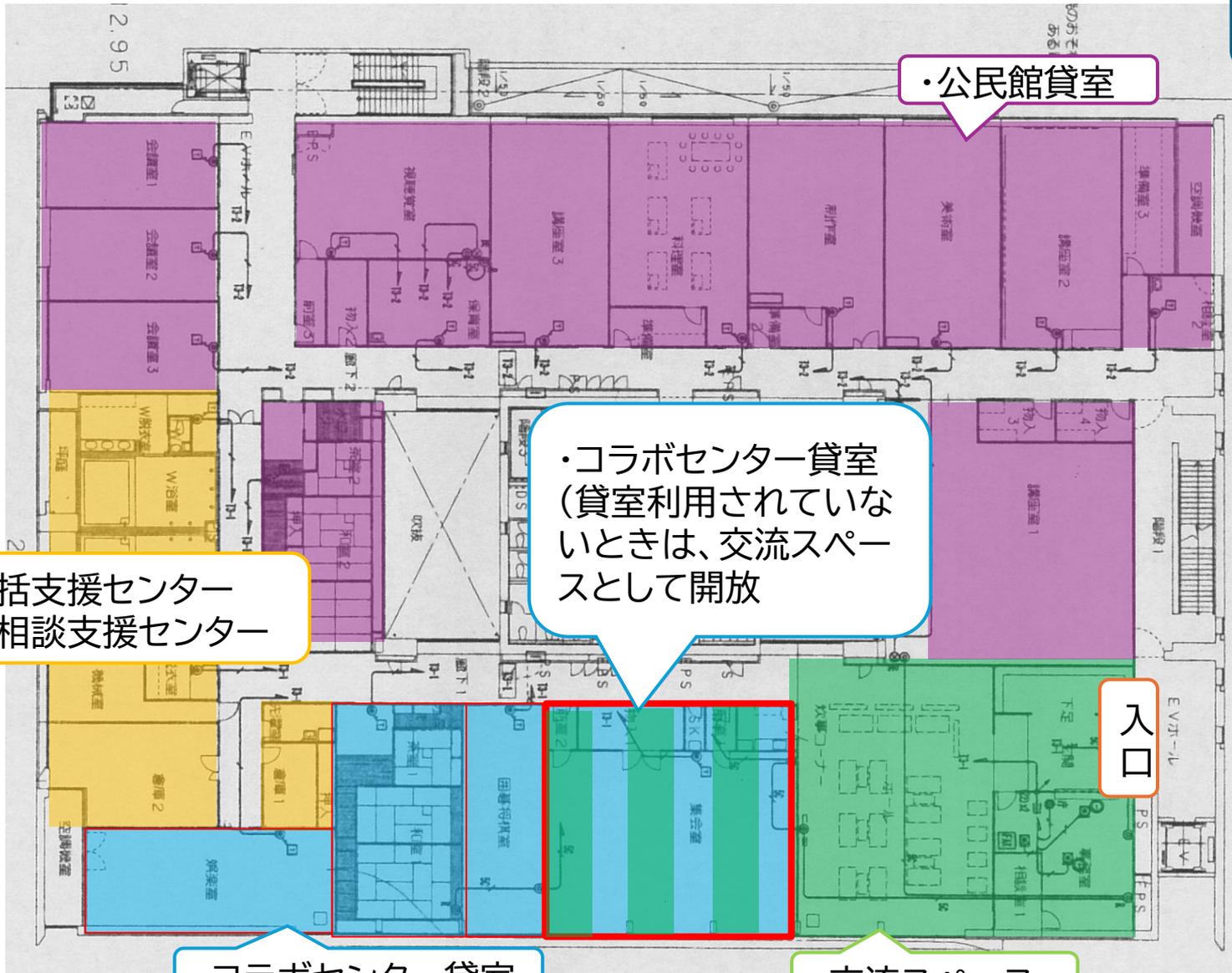
フロア	現状の機能	考えられる機能案
4階	千里図書館	[新たな機能] ・交流スペース※ ・子育て支援スペース「ほっぺ」 ・コラボセンター貸室 ・地域包括支援センター ・障害者相談支援センター [現行の機能] ・千里図書館 ・公民館・コラボセンター貸室 ・新千里出張所 ・千里保健センター
3階	介護予防センター	
	公民館貸室	
2階	新千里出張所	
	公民館・コラボセンター貸室	
	千里保健センター	

※交流スペース：談話・趣味活動・自習スペースなど多世代が共有して利用できる空間を想定

○想定スケジュール
 令和7～9年度 現状通り活用
 令和10年度以降 順次リニューアル工事

【千里文化センター「コラボ」】多世代交流の場創出後のレイアウト案

3階



・地域包括支援センター
・障害者相談支援センター

・コラボセンター貸室
(貸室利用されていないときは、交流スペースとして開放)

・公民館貸室

・コラボセンター貸室

・交流スペース

入口

【千里文化センター「コラボ」】多世代交流の場創出後のレイアウト案

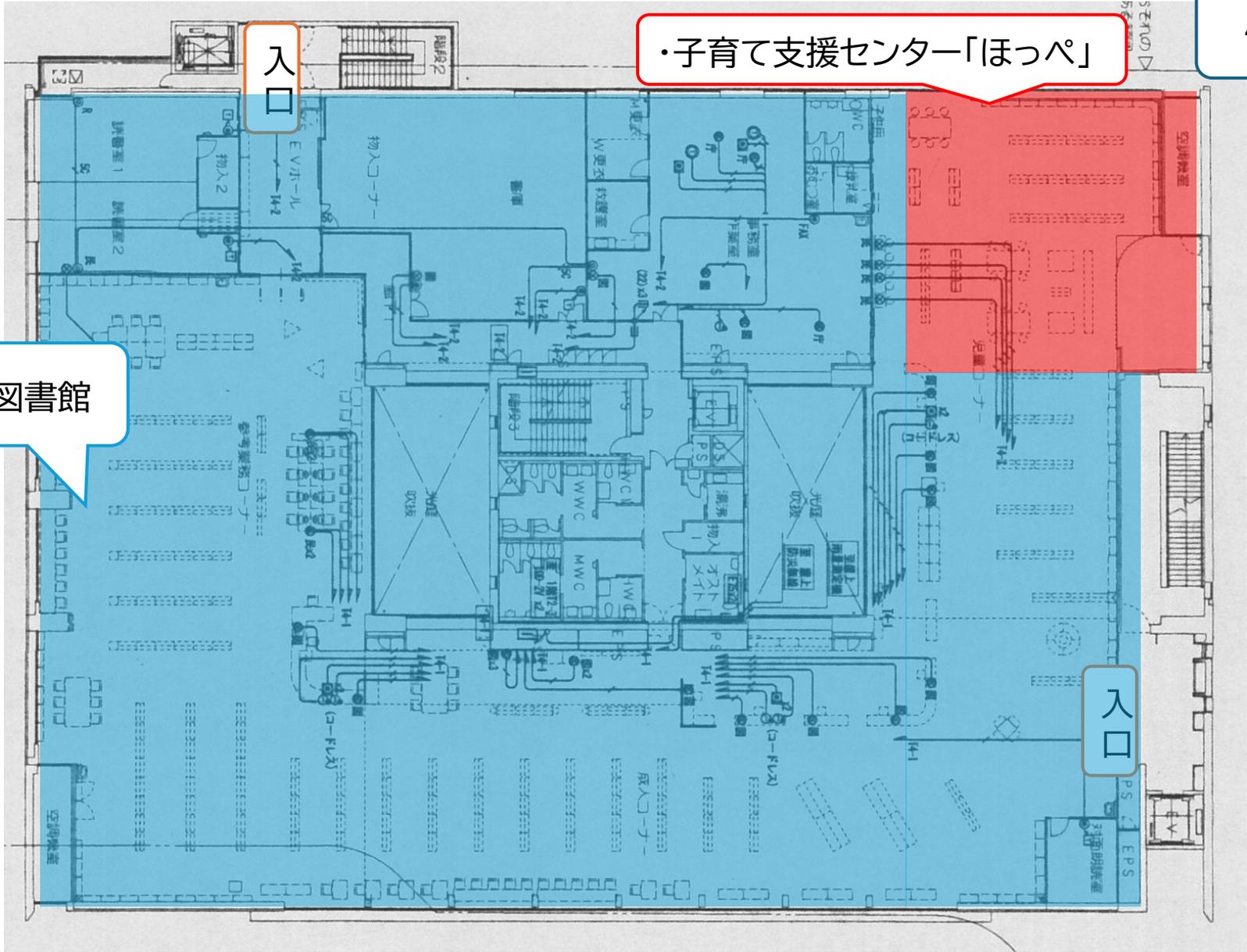
4階

・子育て支援センター「ほっぺ」

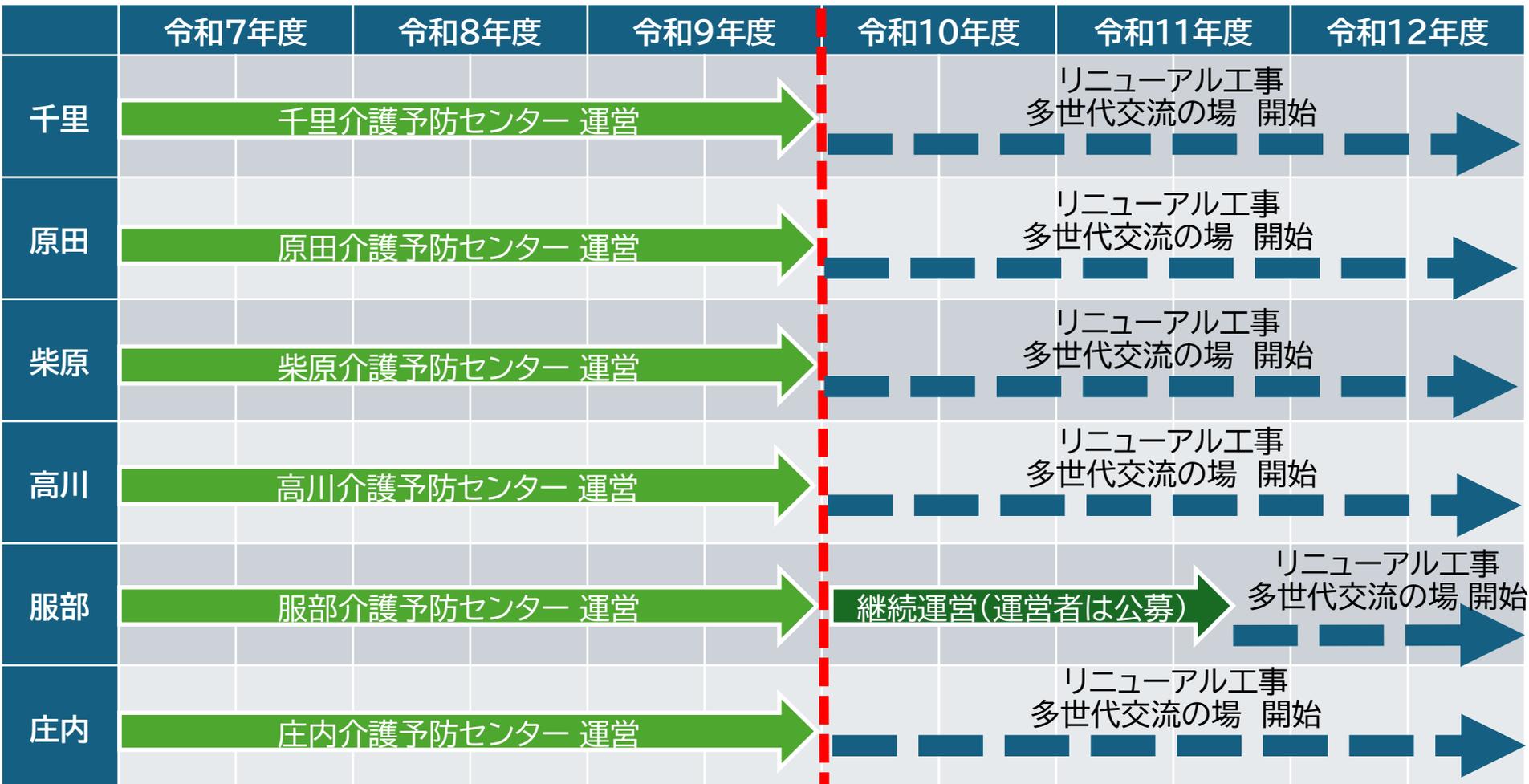
入口

・千里図書館

入口



スケジュールについて(予定)



令和9年度末
介護予防センター事業終了

●介護予防センター事業終了後、多世代が利用できる施設へ転換

転換後

『赤ちゃんからお年寄りまでみんなが集う』空間

年齢等を問わず、多様な世代・人が ①集まり、多様な過ごし方ができる居場所 ②つながりをもつことができる交流の場 ③安心して相談できる場 となる施設

- ・同好会活動は交流スペースや公共施設貸室、
(仮称)アクティブシニア支援事業スペース(※原田・柴原)で**継続**
- ・パワーアップ体操は**継続**
- ・学びの機会は**継続**

※交流スペース:無料・占有できない

※公共施設貸室:有料・使用時間中は占有できる

※(仮称)アクティブシニア支援事業スペース:多世代交流に取り組む高齢者を含む団体や地域の利用を想定

●令和10年度以降、(仮称)アクティブシニア支援事業を実施

- ・高齢者が住み慣れた地域で孤立することなくつながりをもって暮らし、知識・経験を活かして地域活動や社会貢献の担い手となるような事業展開を行う。

介護予防センター事業終了後の方向性(案)

長寿安心課作成

介護予防センター事業 (千里・庄内)

コラボ・公民館 地域包括支援センター

(仮称)アクティブシニア支援事業

生きがい
同好会活動

交流スペース・貸室で実施

同好会活動の相談支援
アプリを活用した同好会支援

健康
パワーアップ体操の
実施

パワーアップ体操の実施
地域包括支援センターによる
介護予防相談

アプリを活用し自宅でも体操が可能
地域の活動場所をわかりやすく提示

学び
とよなか健康大学
カルチャーアカデミア
とよなか健康塾など
※実施内容は事業者の提案による

公民館講座
地域包括支援センター地域教室
※健康大学とは異なる多様な学びの機会

地域につながる
学びの機会の提供
※実施内容は事業者の提案による

多世代交流

交流スペースを活用した
多世代交流の推進

同好会団体の多世代交流の推進

【庄内】多世代交流の場創出後の機能案について

様々な世代が気軽に集い、賑わい、憩う場で多様な交流が生まれるよう、介護予防センターの空間をバージョンアップします。機能の見直しや新たな機能の追加にあたり、地域の皆様のご意見を伺いながら取組みを進めていきます。

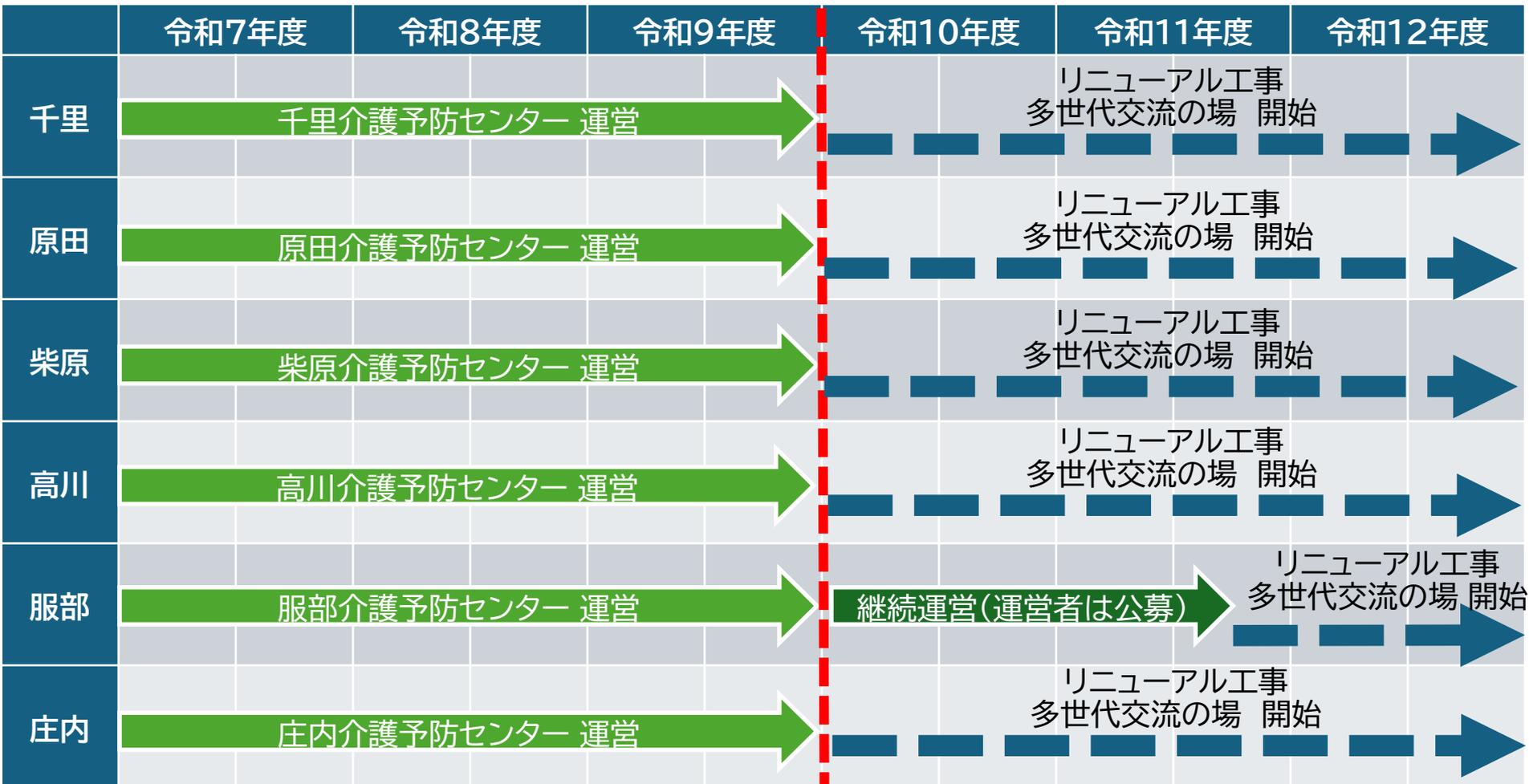
フロア	現状の機能	考えられる機能案
3階	介護予防センター	[新たな機能] <ul style="list-style-type: none">・交流スペース※・コラボセンター貸室・地域包括支援センター・障害者相談支援センター

※交流スペース：談話・趣味活動・自習スペースなど多世代が共有して利用できる空間を想定

○想定スケジュール
令和7～9年度
令和10年度以降

現状通り活用
順次リニューアル工事

スケジュールについて(予定)



令和9年度末
介護予防センター事業終了

●介護予防センター事業終了後、多世代が利用できる施設へ転換

転換後

『赤ちゃんからお年寄りまでみんなが集う』空間

年齢等を問わず、多様な世代・人が ①集まり、多様な過ごし方ができる居場所 ②つながりをもつことができる交流の場 ③安心して相談できる場 となる施設

- ・同好会活動は交流スペースや公共施設貸室、
(仮称)アクティブシニア支援事業スペース(※原田・柴原)で**継続**
- ・パワーアップ体操は**継続**
- ・学びの機会は**継続**

※交流スペース:無料・占有できない

※公共施設貸室:有料・使用時間中は占有できる

※(仮称)アクティブシニア支援事業スペース:多世代交流に取り組む高齢者を含む団体や地域の利用を想定

●令和10年度以降、(仮称)アクティブシニア支援事業を実施

- ・高齢者が住み慣れた地域で孤立することなくつながりをもって暮らし、知識・経験を活かして地域活動や社会貢献の担い手となるような事業展開を行う。

介護予防センター事業終了後の方向性(案)

長寿安心課作成

介護予防センター事業 (千里・庄内)

生きがい 同好会活動

健康 パワーアップ体操の実施

学び とよなか健康大学
カルチャーアカデミア
とよなか健康塾など
※実施内容は事業者の提案による

多世代交流

コラボ・公民館 地域包括支援センター

交流スペース・貸室で実施

パワーアップ体操の実施
地域包括支援センターによる
介護予防相談

公民館講座
地域包括支援センター地域教室
※健康大学とは異なる多様な学びの機会

交流スペースを活用した
多世代交流の推進

(仮称)アクティブシニア支援事業

同好会活動の相談支援
アプリを活用した同好会支援

アプリを活用し自宅でも体操が可能
地域の活動場所をわかりやすく提示

地域につながる
学びの機会の提供
※実施内容は事業者の提案による

同好会団体の多世代交流の推進

【柴原】多世代交流の場創出後の機能案について

様々な世代が気軽に集い、賑わい、憩う場で多様な交流が生まれるよう、介護予防センターの空間をバージョンアップします。機能の見直しや新たな機能の追加にあたり、地域の皆様のご意見を伺いながら取組みを進めていきます。

フロア	現状の機能	考えられる機能案
1階	介護予防センター	[新たな機能] ・交流スペース※1 ・(仮称)アクティブシニア支援 事業スペース※2

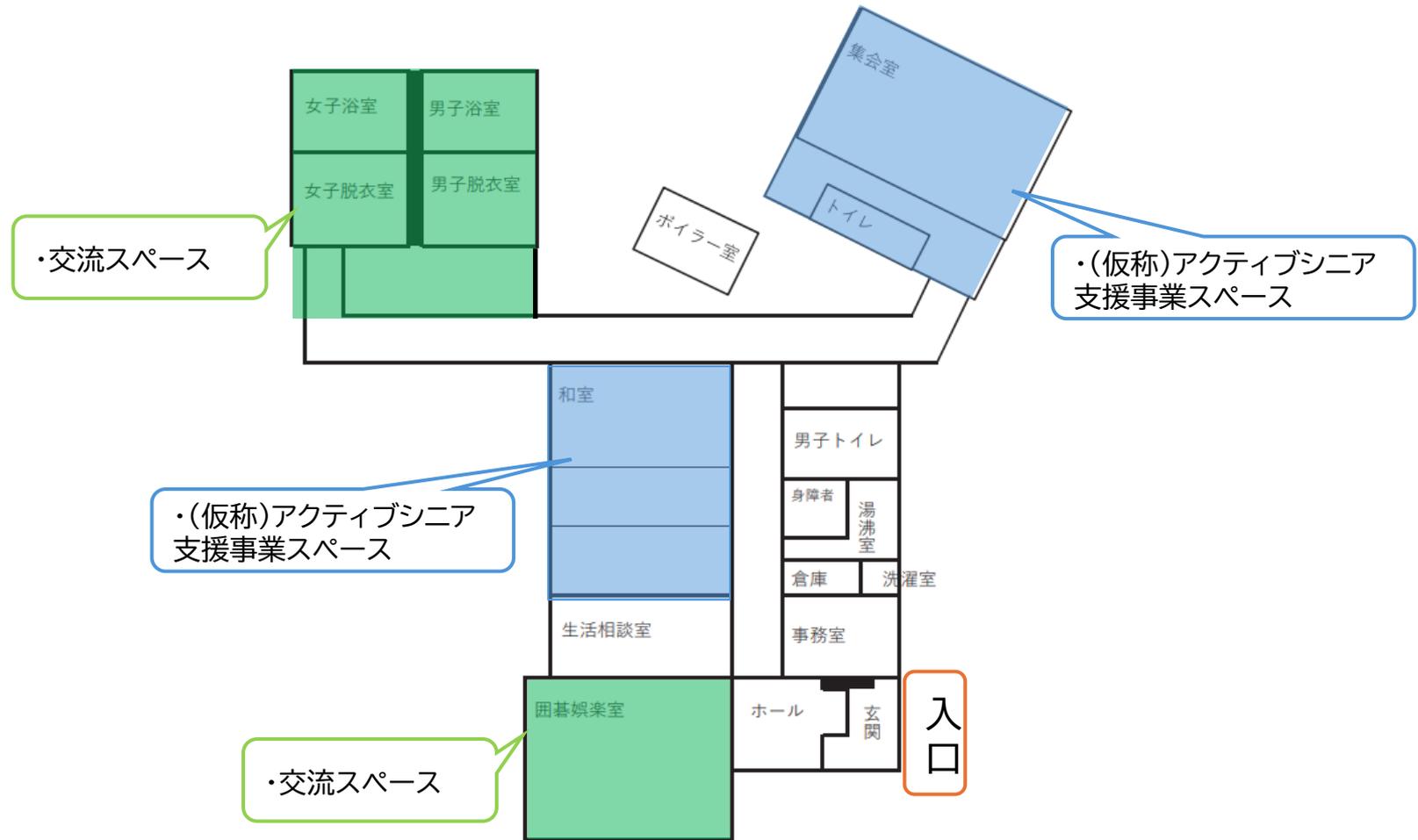
※1 交流スペース：キッズスペース、談話・趣味活動・自習スペースなど多世代が共有して利用できる空間を想定

※2 (仮称)アクティブシニア支援事業スペース：多世代交流の促進など元気な高齢者を支援する事業を実施予定

○想定スケジュール
令和7～9年度
令和10年度以降

現状通り活用
順次リニューアル工事

【柴原】多世代交流の場創出後のレイアウト案



スケジュールについて(予定)



令和9年度末
介護予防センター事業終了

●介護予防センター事業終了後、多世代が利用できる施設へ転換

転換後

『赤ちゃんからお年寄りまでみんなが集う』空間

年齢等を問わず、多様な世代・人が ①集まり、多様な過ごし方ができる居場所 ②つながりをもつことができる交流の場 ③安心して相談できる場 となる施設

- ・同好会活動は交流スペースや公共施設貸室、
(仮称)アクティブシニア支援事業スペース(※原田・柴原)で**継続**
- ・パワーアップ体操は**継続**
- ・学びの機会は**継続**

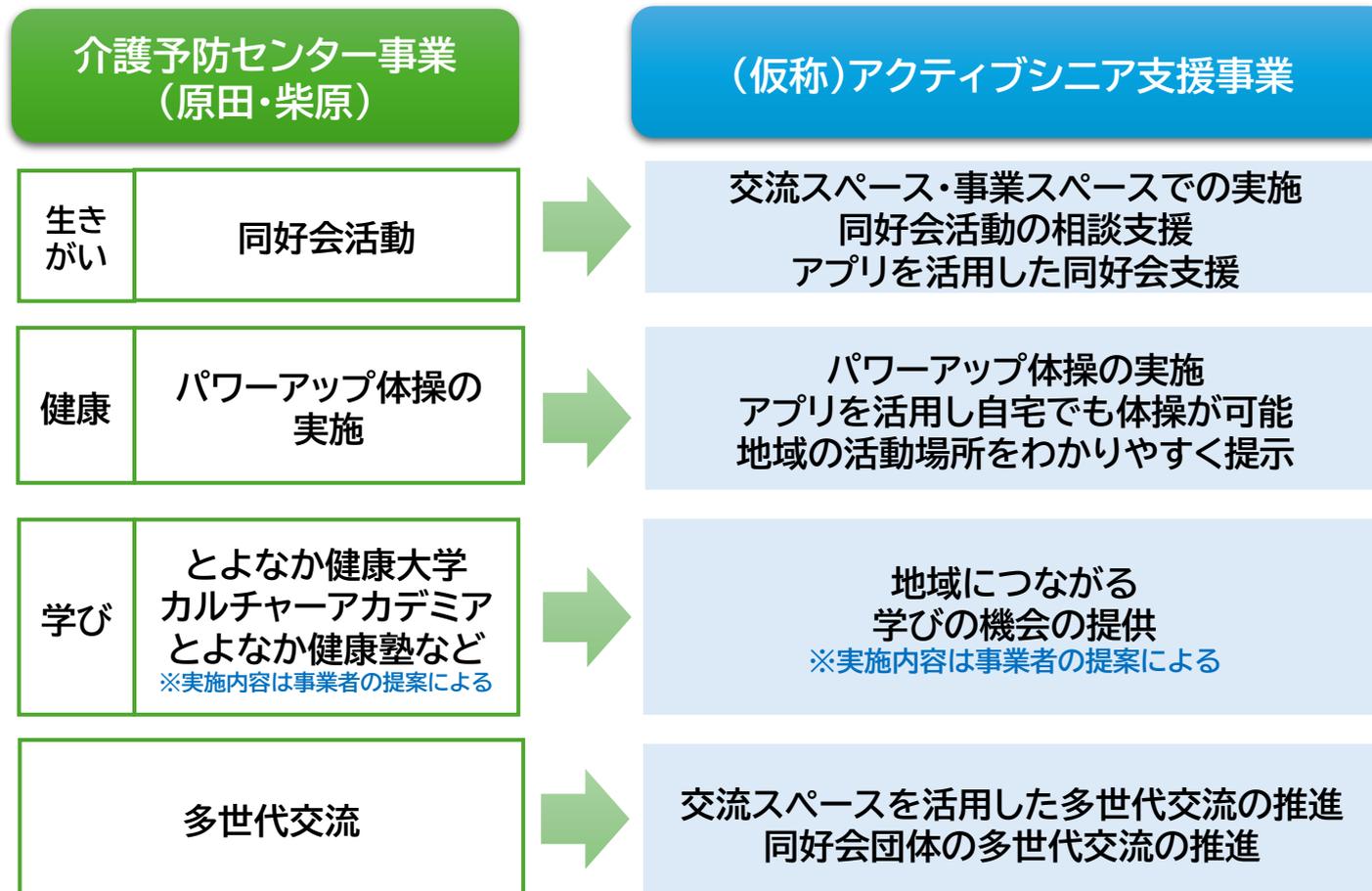
※交流スペース:無料・占有できない

※公共施設貸室:有料・使用時間中は占有できる

※(仮称)アクティブシニア支援事業スペース:多世代交流に取り組む高齢者を含む団体や地域の利用を想定

●令和10年度以降、(仮称)アクティブシニア支援事業を実施

- ・高齢者が住み慣れた地域で孤立することなくつながりをもって暮らし、知識・経験を活かして地域活動や社会貢献の担い手となるような事業展開を行う。



【服部】多世代交流の場創出後の機能案について

様々な世代が気軽に集い、賑わい、憩う場で多様な交流が生まれるよう、介護予防センターおよび図書館の空間をバージョンアップします。機能の見直しや新たな機能の追加にあたり、地域の皆様のご意見を伺いながら取組みを進めていきます。

フロア	現状の機能	考えられる機能案
3階	デイサービス	[新たな機能] ・交流スペース※1 ・本を活用したスペース※2 ・民間活力による事業スペース※3 [現行の機能] ・地域包括支援センター ・地域福祉活動支援センター
2階	地域包括支援センター	
	地域福祉活動支援センター	
	介護予防センター	
1階	図書館	

※1 交流スペース：談話・趣味活動・自習スペースなど多世代が共有して利用できる空間を想定

※2 本を活用したスペース:キッズスペースを併設

※3 民間活力による事業スペース:地域住民の多世代交流に資する事業を実施

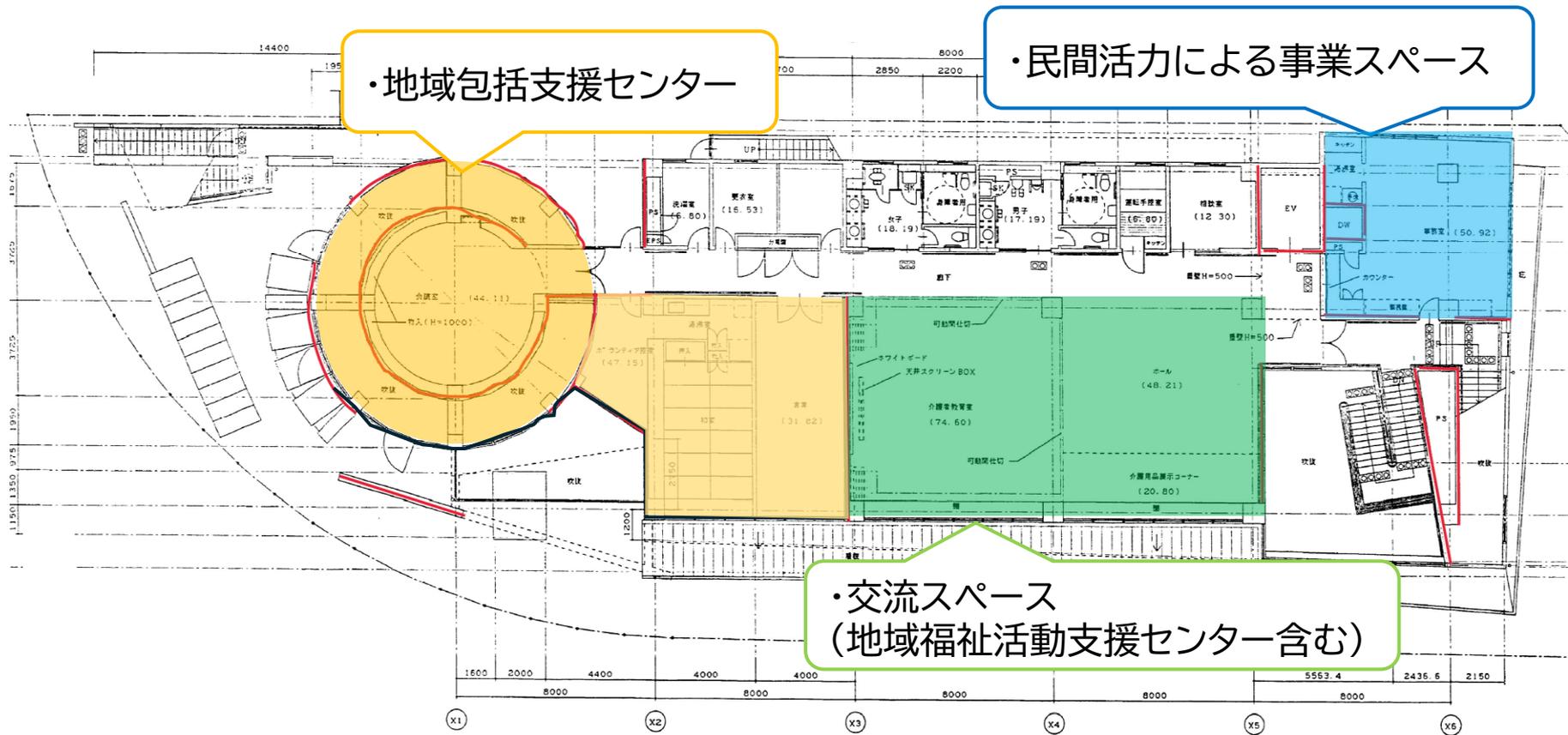
○想定スケジュール

令和7～10年度

令和11年度以降

現状通り活用

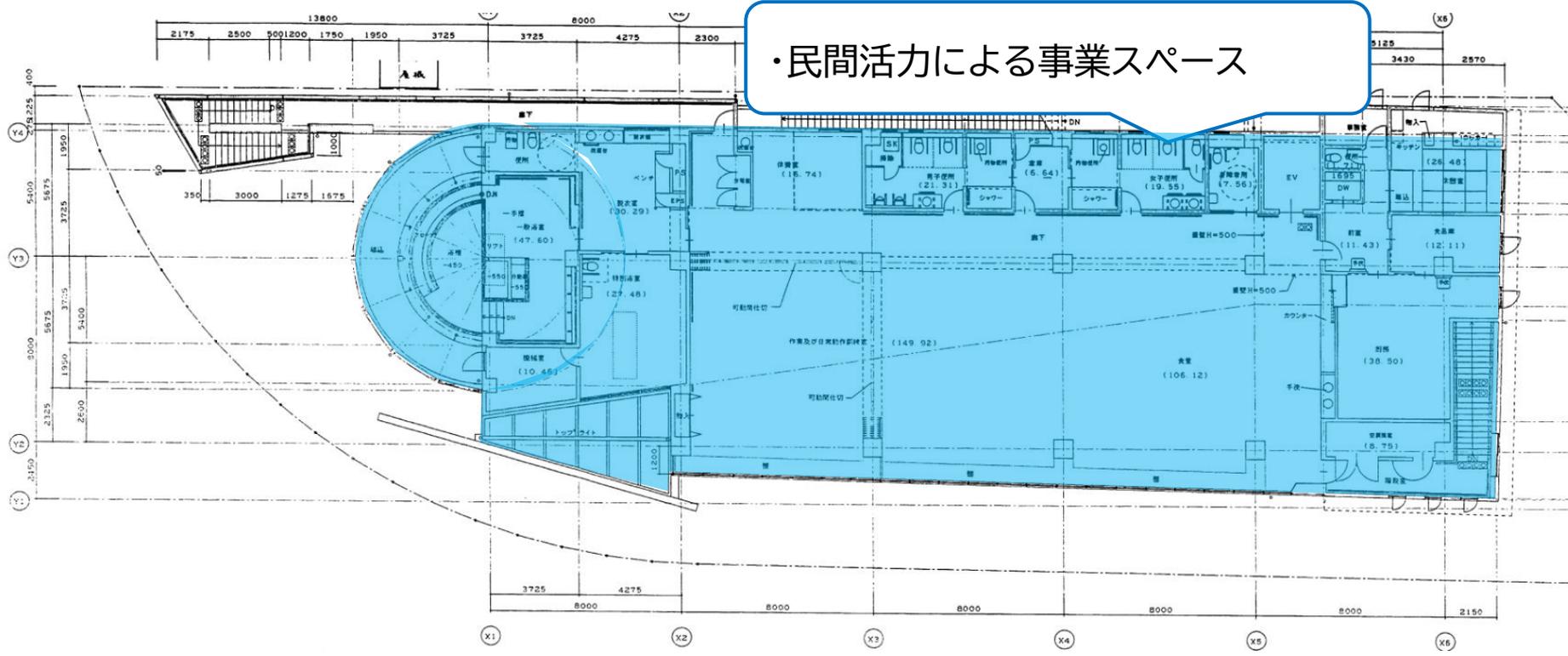
順次リニューアル工事



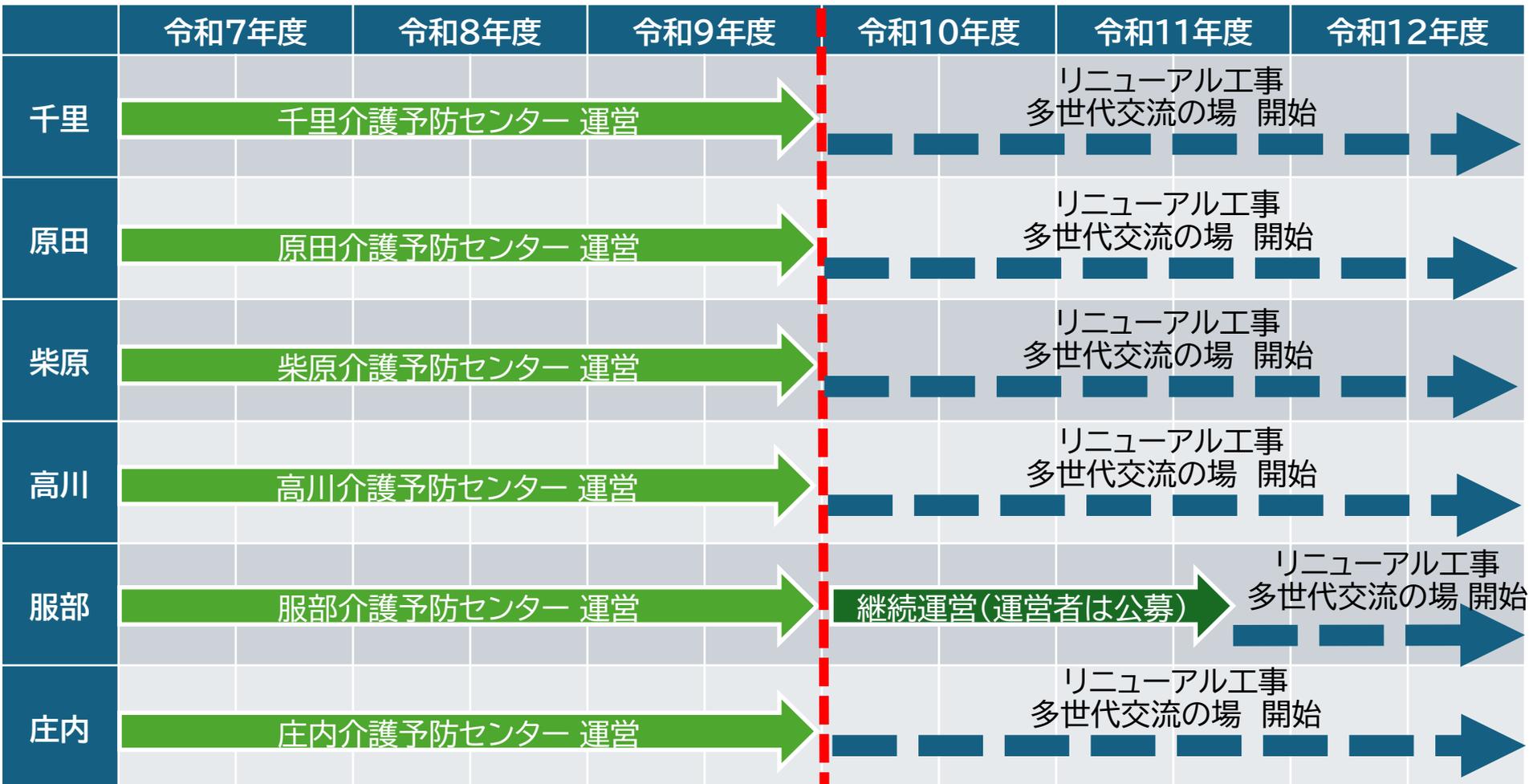
・地域包括支援センター

・民間活力による事業スペース

・交流スペース
(地域福祉活動支援センター含む)



スケジュールについて(予定)



令和9年度末
介護予防センター事業終了

●介護予防センター事業終了後、多世代が利用できる施設へ転換

転換後

『赤ちゃんからお年寄りまでみんなが集う』空間

年齢等を問わず、多様な世代・人が ①集まり、多様な過ごし方ができる居場所 ②つながりをもつことができる交流の場 ③安心して相談できる場 となる施設

- ・同好会活動は交流スペースや公共施設貸室、(仮称)アクティブシニア支援事業スペース(※原田・柴原)で**継続**
- ・パワーアップ体操は**継続**
- ・学びの機会は**継続**

※交流スペース:無料・占有できない

※公共施設貸室:有料・使用時間中は占有できる

※(仮称)アクティブシニア支援事業スペース:多世代交流に取り組む高齢者を含む団体や地域の利用を想定

●令和10年度以降、(仮称)アクティブシニア支援事業を実施

- ・高齢者が住み慣れた地域で孤立することなくつながりをもって暮らし、知識・経験を活かして地域活動や社会貢献の担い手となるような事業展開を行う。

介護予防センター事業終了後の方向性(案)

長寿安心課作成

介護予防センター事業 (服部)

生きがい 同好会活動

健康 パワーアップ体操の実施

学び とよなか健康大学
カルチャーアカデミア
とよなか健康塾など
※実施内容は事業者の提案による

多世代交流

交流スペース管理団体 地域包括支援センター

交流スペースで実施

パワーアップ体操の実施
地域包括支援センターによる
介護予防相談

地域包括支援センター地域教室
※健康大学とは異なる多様な学びの機会

交流スペースを活用した
多世代交流の推進

(仮称)アクティブシニア支援事業

同好会活動の相談支援
アプリを活用した同好会支援

アプリを活用し自宅でも体操が可能
地域の活動場所をわかりやすく提示

地域につながる
学びの機会の提供
※実施内容は事業者の提案による

同好会団体の多世代交流の推進

【高川】多世代交流の場創出後の機能案について

様々な世代が気軽に集い、賑わい、憩う場で多様な交流が生まれるよう、高川複合施設(介護予防センター含む)の空間をバージョンアップします。機能の見直しや新たな機能の追加にあたり、地域の皆様のご意見を伺いながら取組みを進めていきます。

フロア	現状の機能	考えられる機能案
3階	デイサービス	[新たな機能] ・交流スペース※1 ・民間活力による事業スペース※2 [現行の機能] ・図書館 ・スポーツルーム ・地域包括支援センター ・地域福祉活動支援センター ・老人憩の家
	地域包括支援センター	
	地域福祉活動支援センター	
	ホール	
2階	スポーツルーム	
	老人憩の家	
1階	図書館	

※1 交流スペース：キッズスペース、談話・趣味活動・自習スペースなど多世代が共有して利用できる空間を想定

※2 民間活力による事業スペース：地域住民の多世代交流に資する事業を実施

○想定スケジュール

令和7～9年度

令和10年度以降

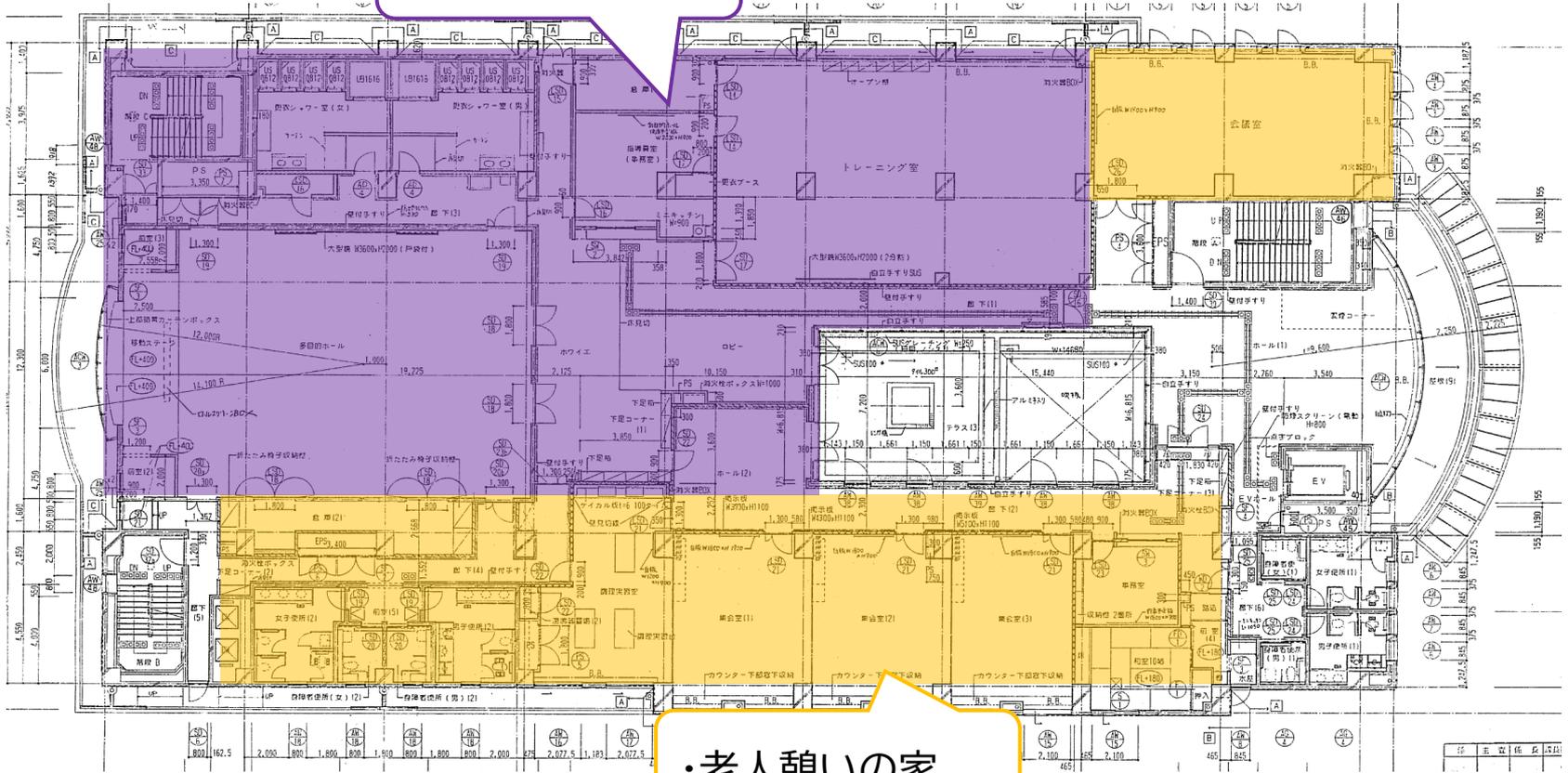
現状通り活用

順次リニューアル工事

【高川】多世代交流の場創出後のレイアウト案

2階

・スポーツルーム

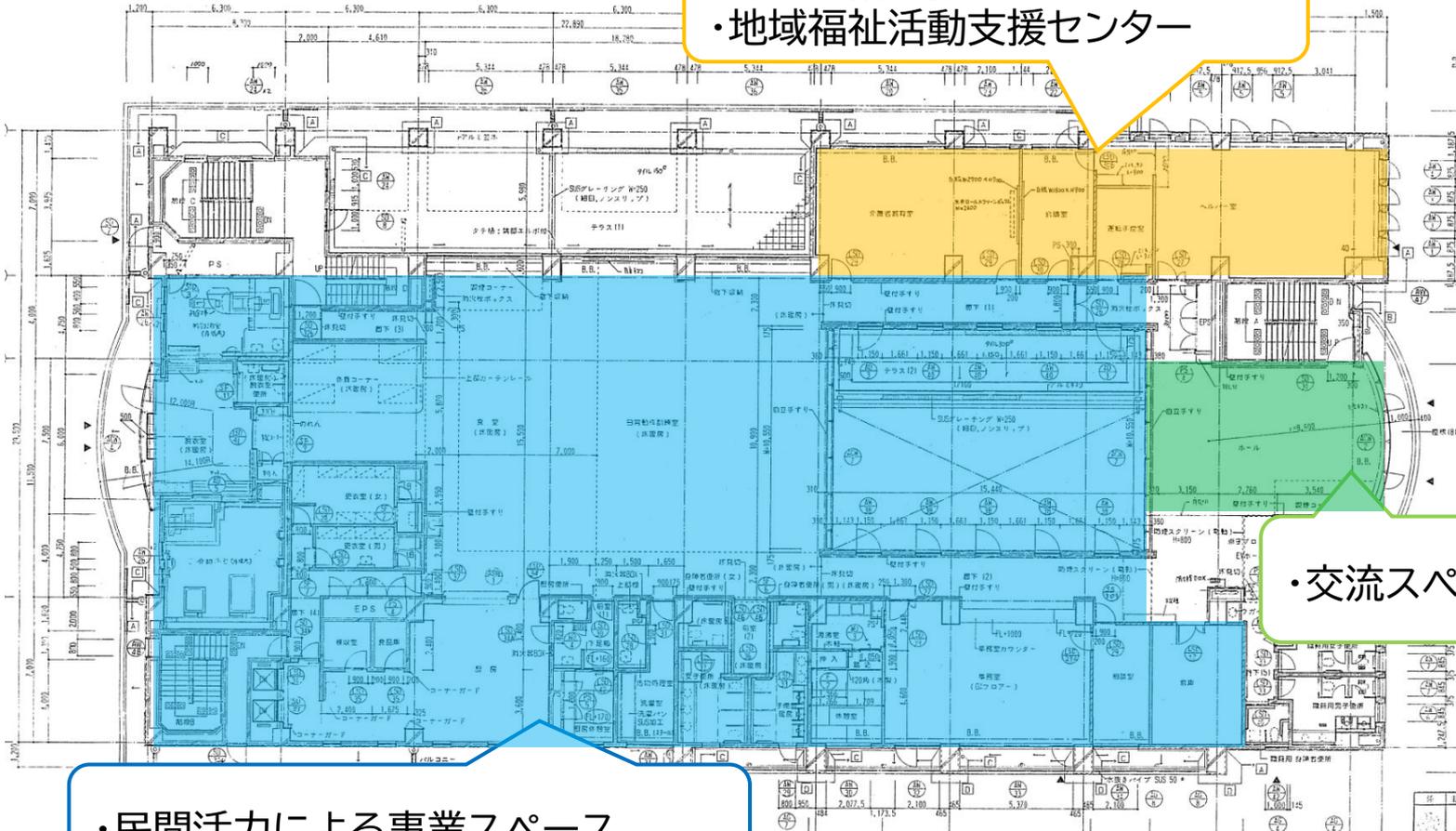


・老人憩いの家

【高川】多世代交流の場創出後のレイアウト案

3階

・地域包括支援センター
・地域福祉活動支援センター



・民間活力による事業スペース

・交流スペース

スケジュールについて(予定)



令和9年度末
介護予防センター事業終了

●介護予防センター事業終了後、多世代が利用できる施設へ転換

転換後

『赤ちゃんからお年寄りまでみんなが集う』空間

年齢等を問わず、多様な世代・人が ①集まり、多様な過ごし方ができる居場所 ②つながりをもつことができる交流の場 ③安心して相談できる場 となる施設

- ・同好会活動は交流スペースや公共施設貸室、
(仮称)アクティブシニア支援事業スペース(※原田・柴原)で**継続**
- ・パワーアップ体操は**継続**
- ・学びの機会は**継続**

※交流スペース:無料・占有できない

※公共施設貸室:有料・使用時間中は占有できる

※(仮称)アクティブシニア支援事業スペース:多世代交流に取り組む高齢者を含む団体や地域の利用を想定

●令和10年度以降、(仮称)アクティブシニア支援事業を実施

- ・高齢者が住み慣れた地域で孤立することなくつながりをもって暮らし、知識・経験を活かして地域活動や社会貢献の担い手となるような事業展開を行う。

介護予防センター事業終了後の方向性(案)

長寿安心課作成

介護予防センター事業 (高川)

生きがい
同好会活動

健康
パワーアップ体操の実施

学び
とよなか健康大学
カルチャーアカデミア
とよなか健康塾など
※実施内容は事業者の提案による

多世代交流

老人憩の家 地域包括支援センター

交流スペース・高川老人憩の家
で実施

パワーアップ体操の実施
地域包括支援センターによる
介護予防相談

地域包括支援センター地域教室
※健康大学とは異なる多様な学びの機会

交流スペースを活用した
多世代交流の推進

(仮称)アクティブシニア支援事業

同好会活動の相談支援
アプリを活用した同好会支援

アプリを活用し自宅でも体操が可能
地域の活動場所をわかりやすく提示

地域につながる
学びの機会の提供
※実施内容は事業者の提案による

同好会団体の多世代交流の推進